第22回栃木県障害者技能競技大会実施要綱

1 趣旨

障害者が日ごろ培った技能を互いに競い合うことにより、その職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々が障害者に対する理解と認識を深め、その雇用の促進を図ることを目的とする。

2 名称

第22回栃木県障害者技能競技大会「とちぎアビリンピック」とする。

3 主催

- ・独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構栃木支部(以下「栃木支部」という。)
- 栃木県

4 後援予定(順不同)

栃木労働局、栃木県教育委員会、宇都宮市、公益社団法人栃木県ビルメンテナンス協会、 一般社団法人栃木県専修学校各種学校連合会、NHK 宇都宮放送局、下野新聞社、とちぎテレビ、 栃木放送、エフエム栃木、日刊工業新聞社栃木支局

5 協賛予定(順不同)

社会福祉法人飛山の里福祉会、ヘイコーパック株式会社、藤崎印刷株式会社、NPO 法人チャレンジド・コミュニティ、社会福祉法人希望の家、有限会社シンビプロジェクト、有限会社芯和

6 日程及び会場

日程:令和5年7月8日(土) 【予備日】 令和5年7月15日(土)

受付開始9:15 競技10:00~13:00

会場:栃木職業能力開発促進センター 宇都宮市若草1丁目4番23号

障害者スポーツセンター 宇都宮市若草1丁目10番6号

SHINBIデザインスクール 宇都宮市不動前3丁目3番40号

7 競技種目と定員(記載が無い競技種目については、障害の種別による制限無し)

競 技 種 目	定員	競 技 種 目	定 員
(1) ワード・プロセッサ	7名	(2)表 計 算	5名
(3) 喫 茶 サ ー ビ ス	22名	(4) ビルクリーニング	12名
(5) 製品パッキング	10名	(6) オフィスアシスタント	10名
(7) パソコンデータ入力【知的】	12名	(8) DTP	5名
(9) 木 工【知的】	5名	(10) デ ー タ ベ ー ス	3名

合計91名

注) 競技参加については、競技種目毎に1事業所等あたり、原則1名とする。ただし、喫茶サービスについては、1事業所等あたり、原則2名までとする。

なお、定員に達しない競技種目については、1事業所等あたり2名以上の参加を認めることとする。

8 参加資格

参加資格は、開催年度の4月1日に15歳以上である次の(1)~(6)のすべてに該当する者とする。

(1)参加対象障害者

次のいずれかの者とする。

- イ 障害者の雇用の促進等に関する法律第2条第2号及び第3号に規定する身体障害者。
- ロ 障害者の雇用の促進等に関する法律第2条第4号及び第5号に規定する知的障害者。
- ハ 障害者の雇用の促進等に関する法律第2条第6号に規定する精神障害者。
- (2) 栃木県内に居住している者又は栃木県内の職業訓練施設等若しくは事業所に在籍若しくは勤務している者。
- (3) 競技会場まで自力または家族等の協力により来場でき、競技に十分に耐えられる健康状態にあること (新型コロナウイルス等の感染の恐れがない状態を含む。感染の恐れがあると判断された場合は参加できないこととする)。
- (4) パソコンデータ入力・木工については、知的障害者のみの参加とする。
- (5) 参加を希望する競技種目において、第38回から第42回までの全国障害者技能競技大会で金賞を 受賞していないこと。
- (6) 参加を希望する競技種目において、第40回から第42回までの全国障害者技能競技大会に3大会連続して出場していないこと。

9 参加者の募集

- (1) 特別支援学校・就労支援施設・障害者雇用事業所等に募集案内を送付する
- (2) 県、市・町、関係団体等の広報誌に募集記事の掲載を促す。
- (3) 県及び機構のホームページに募集記事を掲載する。
- (4) 別紙「第22回栃木県障害者技能競技大会参加申込書」により参加申込の受付を行う。
- (5) 申込受付期限 令和5年5月12日(金)まで
- (6) 申込書提出先 栃木支部 高齢・障害者業務課 〒320-0072 宇都宮市若草 1-4-23

10 参加選手の決定

申込者が定員を超えた場合、栃木支部長が申込者の参加の可否を決定し、参加者(学校・障害者施設等にあってはそれぞれの長)に通知する。

11 競技方法等

- (1) 競技課題は、競技の実施に差し支えない範囲で事前に公表する。
- (2) 競技時間は、原則として3時間以内とする。
- (3) 競技に必要な補助具、作業具等は原則として自己のものを使用することとし、 競技用機械設備の改善等は行わない。

12 競技の進行・審査に係る競技委員の委嘱等

- (1) 競技課題及び審査基準の作成、競技審査等の競技運営に当たるため、競技種目ごとに競技委員を若 干名委嘱、配置する。
- (2) 必要に応じて、競技委員を補佐する競技担当補佐員を配置することができる。
- (3) 競技種目ごとに専門部会を設け、競技の進行及び運営に関する事項について決定する。

13 競技の審査

- (1) 競技種目ごとの審査基準により競技委員が審査を行い、栃木支部長が審査結果を承認する。
- (2) 競技の審査に当たっては、障害の種類・程度は考慮しないものとする。

14 表彰等

- (1) 各競技種目において、各賞の基準を超えた参加選手に、金賞、銀賞、銅賞を授与する。
- (2) 参加選手すべてに参加賞を贈る。
- (3) 本年度は新型コロナウイルスの感染状況を考慮し表彰式は実施しない。 成績は後日ホームページで発表する。

15 参加費用等

- (1)参加費用は無料とする。
- (2) 会場までの交通費(往復)は、参加者負担とする。
- (3) 昼食については、参加者負担(持参)とする。

16 全国障害者技能競技大会参加への情報提供

栃木支部は、この大会において優秀な成績を収めた者で、参加資格要件に該当する者を栃木県知事 あてに情報提供するものとする。

17 新型コロナウイルスの感染状況による開催方法等の変更

- (1) 新型コロナウイルスの感染状況により原案通りの開催が困難となった場合は、実行委員会の決定を経て、開催方法等を変更し開催する。
- (2) 大会の開催方法の変更、または大会を延期・中止する場合は、栃木支部ホームページに掲載するほか、参加予定選手もしくは所属機関連絡先に電話・メール等により連絡するものとする。

18 その他

- (1) 大会開催中のアクシデント等に備え、主催者負担により参加者を対象に傷害保険に加入し、会場には看護師を常駐させることとする。
- (2) 本要綱に定めのない事項及び本要綱によりがたい事項については、主催者の決定するところにより取り扱うこととする。

連絡先 栃木支部 高齢・障害者業務課

〒320-0072 宇都宮市若草1-4-23

TEL: 028-650-6226 FAX: 028-623-0015 主催者事務局

FAX 028-623-0015

e-mail: tochigi-kosyo@jeed.go.jp

別紙

第22回栃木県障害者技能競技大会

参加申込書 兼 来場申込書

【締切】 5月12日

私は「第22回栃木県障害者技能競技大会に係る同意事項」に同意し、参加を申し込みます。

◇ ₹	参加申込書					申込日	令和5年		<u>目</u>	
		□ ワード・プロセ	ッサ ロ	表計算		喫茶サービ	ス		優先順番	
1	参加競技種目	ロ ビルクリーニン	-	製品パッキング		オフィスア	シスタン	۲		
		┃ □ パソコンデータ.	入力	DTP		木工				
	フロギエ	□ データベース								
2	フリガナ				生年月	月 昭和	Ⅰ• 平成	年	月日	
	氏名	-						(歳)	
3	住所									
ľ	12771	電話								
	勤務先 所属機関名等	名称				担当者				
		 								
4						メール				
		電話				アドレス				
			□ 身体障		=人N/C -11					
	手帳等の 取得状況	 □身体障害者	□ 指定医や産業医による診断書・意見書							
		山牙神桿 古 石 	<障害種別> □ 肢体不自由 □ 視覚障害 □ 音声・言語障害 □ 聴覚障害							
				」 放体が自由						
_		□ 障害者手帳(療育手帳、愛の手帳等)								
5		 □知的障害	□ 児童相談所、知的障害者更生相談所、精神保健福祉センター、精神保健指定							
			又は障害者職業センターにより知的障害があると判定されたことを証明でき スま物等							
		る書類等 □ 精神障害者保健福祉手帳								
		 □精神障害	□ 手帳がない方のうち、統合失調症、そううつ病又はてんかんの診断を主治医、							
			産業医等から受けている場合は、そのことを証明できる書類							
6	補装具の使用状況	□ 車いす □ 両松葉杖 □ 片松葉杖 □ 補聴器 □その他()								
7	通訳の必要の有無	□ 要 □否 ※「要」と回答した場合⇒ □ 手話通訳者 □ 要約筆記								
8	介助者氏名									
	全国大会への	□ 出場なし □ 匀	第38回大会	□ 第39回大会	口角	第40回大会	□ 第4	1 回大会	□ 第42回大会	
9		<競技種目>								
	出場履歴	過去に参加した全国大	 会での結果	: (金賞受賞の有無)	口有		「右」(<u>. </u>	
♦	大場者申込書(一般			※大会に関する連絡			172	- 22 (2)	/	
	本大会では、事前に申込いただければ当日の一般来場が可能です。必要事項を記入の上、併せてお申し込みください。									
複数名で申込の場合は、任意の様式で必要事項(氏名・電話番号・住所・メールアドレス)を記入の上、お申し込みください。										
10	フリガナ					電話番号				
	氏名					电叩曲力				
11	/ =c					メール				
11	住所					アドレス				

【留意事項】

- ①1、5、6、7、9は、該当する項目にレ点を付けてください。
- ②同一の所属機関等から同一の競技で複数名の参加申込を行う場合は、優先順番を記載してください。
- ③参加申込者の手帳等の写しは提出不要です。

第22回栃木県障害者技能競技大会に係る同意事項

- 1. 第22回栃木県障害者技能競技大会(以下、「第22回栃木大会」という。)に参加可能な体調であることを予め確認(必要に応じて医師への確認を含む)のうえ、同大会に参加すること。
- 2. 自己の責任において来場し、自身の体調・安全管理を行う(必要な服用薬等の持参を含む)こと。
- 3. 第22回栃木大会参加中に怪我を負った場合や疾病等にかかった時は、主催者が応急処置を行い、必要な場合は医療機関等へ繋ぐこと。
- 4. 第 22 回栃木大会会場内での事故等(選手の責めに帰す場合を除く。)については、主催者が付保する障害保険の範囲内で補償すること。なお、第 22 回栃木大会会場と各地の旅行行程中の事故等については、補償の対象とならないこと。
- 5. 主催者は、参加申込書兼来場申込書(以下、「申込書」という。)記載事項のうち、「氏名」「勤務先所属機関名」等を第22回栃木大会に関する各種印刷物等に記載すること。また、その他の申込書記載事項を第22回栃木大会に係る各種統計資料に活用すること。
- 6. 主催者及び主催者が認めた者(報道機関を含む。)が第22回栃木大会期間中に写真等を撮影すること及び当該写真を第22回栃木大会に関する各種広報物(ホームページ等への掲載を含む。)に使用すること。
- 7. 第22回栃木大会に持ち込む所有物(私物)に関しては、責任をもって自己管理し、事故・過失による損壊・紛失等については、主催者を免責すること。
- 8. 主催者から示された方針及び決定事項に従うこと。
- 9. 主催者が大会の円滑な運営のために、申込書記載事項及びその他必要な事項について、運営スタッフ (競技委員、手話通訳者等を含む。) で情報を共有すること。
- 10. 競技において製作された作品等の所有権は、すべて主催者事務局に帰属すること。

※参加者及び来場者にかかる個人情報の取扱い

主催者事務局が取得した参加者及び来場者の個人情報は、第22回栃木大会開催にあたって必要な広報活動及び関連事務において利用し、当機構の個人情報の取扱いに関する規定に基づき適正に取り扱います。

なお、公衆衛生の向上等のために特に必要のある場合で、保健所等からの求めがある時には、個人情報を提供します。

【主催者事務局】

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

栃木支部 高齢・障害者業務課

〒320-0072 栃木県宇都宮市若草 1-4-23

TEL:028-650-6226 FAX:028-623-0015